

次の文章は、「雨の呼人^{よびと}」をめぐる物語です。文章を読んで、以下の問いに答えましょう。

登場人物

- ・雨の呼人……その場にいただけで雨を呼んでしまう小学生。
- ・あかり……「雨の呼人」の同級生で絵をかくのが好きな女の子。
- ・水溶き子^{みずと}……動画配信者。「あかり」はこの人の動画が好きでよく見ている。

新しい動画は、最近水溶き子がよくやっている、投稿^{とうこう}〈*1〉者の絵を添削^{てんさく}〈*2〉する企画だった。

添削^{てんさく}というのは、人の絵をなおして、アドバイスすることだ。なにがわるいのかよくわかるし、どうすればうまく描けるかがすぐわかるので、あかりはこのコーナーを楽しみにしている。

じつは、あかりも自分の絵を添削してもらいたくて、スケッチブックに描いた絵をスマホで撮^とって、何枚もデータを送った。だけど、あかりのように絵を送っている人は何人もいるらしくて、なかなか Aサイヨウ^としてはもらえない。

まあ、仕方ない。もしかしたらあかりの絵はうますぎて、水溶き子が添削したくなるような絵ではないのかもしれない。そう考えると、選ばれないのも、それはそれでうれしい。

今日^{きょう}、添削でとりあげられた絵も、あかりの絵ではなかった。

それは、公園でブランコに乗る、女の子の絵だった。すごくよく晴れた、青空が Bインショウ^と的な、きれいな絵だ。しかも、あかりと同じ小学生が描いたらしい。

小学生なのに、すごくうまい。あかりは①息をのんだ。水溶き子が、絵に添え^そられていた文章を読みあげたとき、おどろきすぎて息が止まりそうになった。

「はじめまして、水溶き子さん。はじめて絵を送りました。わたしは雨の呼人です。わたしのまわりではいつも雨が降っています。でも、晴れた日の景色をいつも頭の中で思いうかべています。ブランコに乗った女の子は、青い空が大好きです。空に飛んでいってしまいたくなって、一生懸命^{いっしょうけんめい}こいでいるところを、絵に描きました。どうぞよろしくをお願いします」

水溶き子が、すごい、とか、えらい、といって、C 興奮気味に絵をほめまくっている。

小学生なのに、ちゃんと骨格^{こつかく}が描けてますねー。服の影^{かげ}も、いい。ブランコに乗った女の子の気持ちも、痛いほどよく伝わってきます。わたしが添削できることはあんまりないけれど、少し気になったところを、なおしてみましよう。

そういつてはじめてたけれど、いつもの動画にくらべたら、ぜんぜんなおしなんか入らない。

ちゃちゃっと、ほんの少しいじって、もうなおすところはありませんねといって、終わり。

「なにより、気持ち^が伝わってきます。これがいちばん、絵を描く上で大事なことですからね！」

あかりはこぶし^{にぎ}を握りしめた。

②うそつき。

うそつき。

うそつき。

いつも、本物を見て描けて、いうくせに！

あかりはコメント欄^{らん}をクリックして、こう書いた。

「雨の呼人なのに、晴れの日を描いたってことは、うそじゃん。うそを描いたってことじゃん。この子、うその絵なんか描いて、自分で恥^はずかしく shouldn't かな？」

たんと、投稿をクリックした。

そのとたん、ぶわっと汗^{あせ}がふきだした。

投稿されたばかりの自分のコメントを読みかえして、また、汗が出てきた。

どう見ても、アンチコメント、ってやつだ。

だれかの悪口をネットに書いたら、たいへんなことになる、と、テレビでいっていたのを思いだした。裁判^{さいばん}になったり、警察が家に押し^おかけてきたりするんじゃないか。つて。

あかりは、あわてて自分のコメントを消した。

パソコンの電源もついでに消して、一階におりていき、おばあちゃんのとにすわって、つまらないコメンターのおしゃべりをいっしょにながめてすごした。だけど③あかりの心の中は、ずーっとぐらぐら、お湯が煮^にたっているみたいにあばれていた。

（長谷川まりる『呼人は旅をする』）

*1 投稿……雑誌や新聞、インターネット上などで公表・公開してもらうために原稿^{げんこう}や文章を送ること。

*2 添削……文章や絵などに足りないものを書き加えたり、不要なものを取り除いたりする作業のこと。

問1__線部A～C の漢字は読みを答え、カタカナは漢字に直してそれぞれ答えましょう。

問2__線部①「息をのんだ」という言葉の意味として正しいものを選びましょう。

ア、^{おどろ}驚きや^{きんちょう}緊張で、一^{いつしゅん}瞬呼吸を止めること。

イ、深呼吸をして気持ちを落ち着かせること。

ウ、がっかりしてため息をつくこと。

エ、^{つか}疲れて息が切れること。

オ、^{ねむ}眠くなってあくびをすること。

問3__線部②「うそつき。うそつき。うそつき。」とありますが、あかりが水溶き子と雨の呼人それぞれに「うそつき」と感じた理由を説明しましょう。

問4__線部③「あかりの心の中は、ずーっとぐらぐら、お湯が煮たっているみたいにあばれていた。」とありますが、その意味を説明したものとして正しいものを次から選びましょう。

ア、心の中が^{いか}怒りや不安で、激しく乱れていたこと。

イ、心がとても^{おだ}穏やかで、もっと落ち着きたいと考えたこと。

ウ、わくわくして、楽しい気持ちが止まらなかったこと。

エ、^{きょうふ}恐怖で心が乱れて、何も感じなくなっていたこと。

オ、新たな作品を描く熱意があふれて、考えが止まらないこと。